

5月のスケジュール表

1	水	GW 休み（6日まで）	17	金	
2	木		18	土	休塾日
3	金		19	日	休塾日
4	土		20	月	
5	日		21	火	
6	月		22	水	
7	火	通常授業再開日	23	木	
8	水		24	金	
9	木		25	土	休塾日
10	金		26	日	休塾日
11	土	休塾日	27	月	
12	日	休塾日	28	火	
13	月		29	水	
14	火		30	木	
15	水				
16	木				

お知らせ

<春の友達紹介キャンペーン>

お友達紹介で入塾すると両者（紹介者と紹介された方）に特典をご用意しています。

紹介された方：入会金（¥11,000）無料

初月授業料半額

紹介者：クオカード3000円分

期間：5月末まで

<GW 休みについて>

4月30日（火）～5月6日（月）の期間は、GW 休みとして、休塾日となります。

生徒の皆様におかれましては、お間違えの無いようよろしくお願いいたします。

とある塾講師のお話

先日、近所の公園で桜を見てきました。天気も良かったので、ベンチに腰を降ろし、暖かい日差しの中ぼーっと桜を眺めていたのですが、改めて桜っていいですね。昔から日本人に愛されてきた理由がわかる気がします。

「源義経」「織田信長」「坂本龍馬」。これらの人物は、日本人にアンケートで好きな歴史上の人物を訊いたときに、常に上位に入る人物です。彼らに共通するのは“若くして志半ばにして散る”ということです。そう、日本人は“散り際”に美しさを見出す傾向にあります。桜は満開を迎えてすぐに散ってしまいます。その儚さと、最後に見せる桜吹雪の美しさが、日本人の心に響いているのでしょう。

また、はっきりとした原色ではなく、淡いピンク色であることも、日本人に桜が好まれる理由の1つとされています。日本の文化の特徴として、「曖昧にする」ということがあります。国語の文章などにも登場する日本文学では、文章や歌に状況を鮮明に描写せず、曖昧にぼかして表現します。そこから出てくるイメージを楽しむのです。

花見の始まりは平安時代、貴族たちが桜を眺め、その美しさを歌に詠んだことが始まりと言われます。もはや1000年近くも続いているのですね。みなさんも桜をじっくりと見てみてはどうでしょうか。佐藤

